



新生 R8

倉敷市立倉敷第一中学校
令和8年度学校通信
令和8年7月14日
第12号



学校教育目標：心身ともに健康で情操豊かな人間の育成を期する
校 訓：自分をたいせつにする 他をたいせつにする **新しく生きる**

HPのQRです！

～非行防止教室 1年生～

7月10日（金）1年生を対象に非行防止教室を実施しました。今回は特にインターネットやスマートフォンを利用した犯罪やトラブルに巻き込まれないための学習として、倉敷警察署の方よりお話いただきました。Google Meet を活用して教室と会議室つなぎ、生徒たちは涼しい教室の中で話を聞きました。

普段気軽に使っているスマートフォンが、人を傷つけたり犯罪につながったりする可能性があることについて学びました。岡山県や倉敷市で実際に起きたスマートフォントラブルの件数や事例を知り、再現動画も視聴しました。何気なく送った一枚の写真が事件につながることや、誰もが被害者にも加害者にもなり得ることを学びました。

スマートフォンを利用するときは、見る・聞く・送る・投稿する、その前に一度立ち止まり、よく考えて行動することの大切さについて、繰り返しご指導いただきました。

【生徒の感想】

○非行防止教室で動画を見ていてすごく怖いと思いました。自分と重ねて考えてみたりして不安が沸き上がってきました。自分がされたらどうしようと怖い気持ちでいっぱいになりました。グラフを見ると被害にあった人は、中学生が多いし、思っていたよりもたくさんの人がSNSなどを通して深い被害にあっていたことがわかりました。恥ずかしい写真をネットに挙げられたり、それが原因でいじめを受けて学校に行けなくなることを考えると、とても怖くていやだと思いました。「自分は大丈夫」ではなく、教えてもらったポイントを絶対守っていかうと思いました。



～谷村先生との交流会 ボツワナより～

現在、第一中学校在籍の谷村奈穂先生は、令和6年4月より学校を離れ、JICA 海外青年協力隊として南アフリカ地方に位置するボツワナで活動されています。現地では、支援学校に勤務し、現地の子どもたちや先生方とともに学校生活を送られています。谷村先生からは、時おり一中の生徒に向けて、「ボツワナ通信」が届いており、今回、通信を見ている生徒たちからの声と、谷村先生からの提案で、オンライン交流会が実現しました。7月1日（水）日本時間16時（ボツワナは9時）から、希望した生徒たちが被服室に集まり、zoomでボツワナとつながりました。

交流会では谷村先生から「ボツワナってどこ？」というお話をはじめ、現地の食べ物、服装、学校の様子や、谷村先生の1日の生活などを紹介していただきました。その後、クイズ形式でボツワナについて学ぶ時間もあり、生徒たちは日本との違いに驚いたり、「こんなにも文化が違うんだ」と実感したりしていました。最後の質問タイムでは、「なぜボツワナに行こうと思ったのですか」「ボツワナにはどんな植物がありますか」など、生徒から質問があり、谷村先生が一つ一つ丁寧に答えてくださいました。とても充実した交流会となりました。この交流会が、2回、3回と続いていくといいなと思っています。また、谷村先生が日本に帰り、一中に戻ってこられてからも楽しいお話が聞けると嬉しいです。谷村先生の帰国予定は、今のところ、令和9年3月となっています。

